

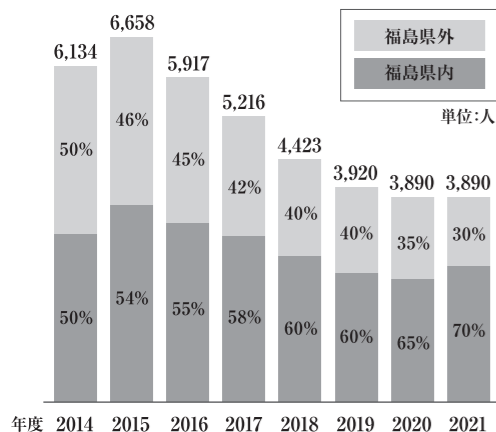
福島第一原子力発電所のいま

福島第一原子力発電所の放射性物質によるリスクを継続的に低減する「廃炉・汚染水・処理水対策」の取組みについてお知らせします。「復興と廃炉の両立」に向けて、廃炉を安全かつ着実に進めてまいります。

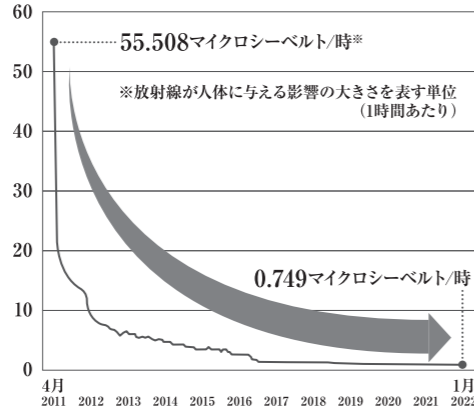
多くの方々に支えられ、安全最優先に廃炉を進めています

- 1 発電所では、現在、1日約4,000人が、使用済燃料や燃料デブリの取り出しに向けた準備作業などに従事しています。
- 2 汚染水の浄化、構内の除染等により、発電所敷地境界における放射線量は大幅に低減し、また、作業環境が大きく改善しました。
- 3 事故当初は、全面マスク等の防護服の装着が必須でしたが、現在は、構内の約96%で一般作業服による作業が可能となりました。

1 構内で働く作業員数(1日当たり平均)



2 発電所敷地境界(西門付近)の空気中の放射線量



3 一般作業服で作業が可能なエリア



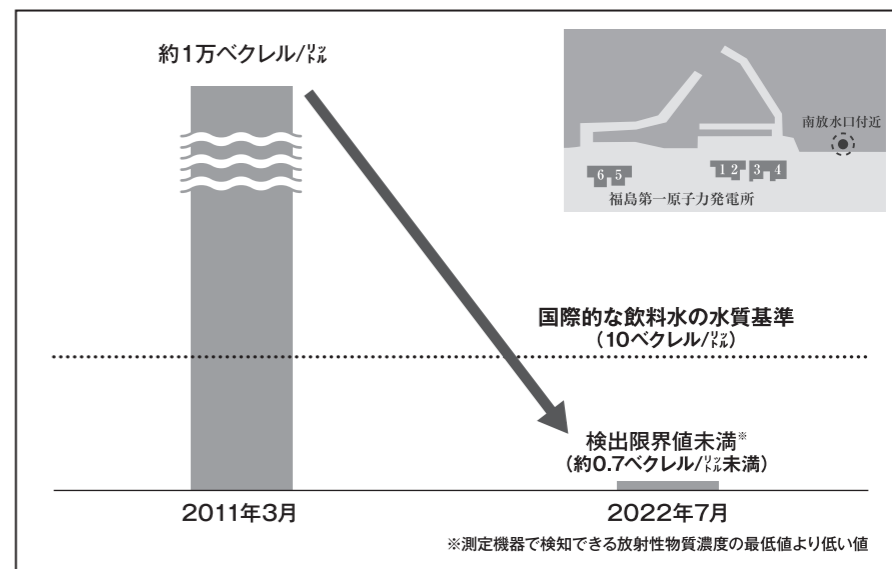
皆さまからの声におこたえします

Q 発電所周辺の海の状況は、現在どうなっていますか？

A 建屋の海側にある地下道(トレンチ)内の汚染水除去、海側遮水壁の設置などの様々な対策により、発電所周辺の海の放射性物質の濃度は、事故当初と比べ、大幅に減少しています。海水中の放射性物質の濃度は、国際的な飲料水の水質基準(セシウムで1リットルあたり10ベクレル*)より低い数値で推移しています。

※放射性物質がどのくらい放射線を出す能力があるかを表す単位

南放水口付近(港湾外)の放射性物質(セシウム137)の濃度[1リットルあたり]



発電所の現状について紹介します
▶[福島第一原子力発電所は、今]
https://www.tepco.co.jp/library/movie/detail-j.html?catid=61709&video_uid=h8e35q2i



廃炉の現場をめぐるバーチャルツアー
▶[INSIDE Fukushima Daiichi]
<https://www.tepco.co.jp/insidefukushimadaichi/index-j.html#guide>



福島第一原子力発電所の廃炉・汚染水・処理水対策
▶[皆さまのご意見をお聞かせください]
<https://www.tepco.co.jp/decommission/voice.html>



東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
〒979-1301 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22